

足立 誠 2011 年 もてぎカートレース第 4 戦

ツインリンクもてぎ

MAX Masters クラス(参加 10 台) フレーム:birel、エンジン:ROTAX MAX

北ショートコース

TT:1 位、予選:1 位⇒2 位、決勝:2 位⇒1 位

シリーズ pt : 64pt (1 位)

【レース前日】 充実した雨練習

週間天気予報で土日が雨だったので、雨レースの気持ちを高めてレース週末に入りました。

レース前日の雨練習では、レース用含めてレインタイヤは1セットしかないの、あまりタイヤを使いたくなかったのですが、試したいセットを一通り行い、充実した雨練習で1日を終わりました。



【レース当日】 久々に体調の良いレース当日を迎え、ベストコンディションで戦えました

■公式練習:ドライになることを想定し、路面は濡れていましたがスリックタイヤ(練習用)で目一杯走行。

■TT : 天気予報大はずしで雨。レインでの TT に。前日練習の成果もあり、トップタイム。

■予選: レインでの予選に。スタート〇。しかし、3 コーナーで座間選手に抜かれました。その後、座間選手を抜けずにゴール。フィーリング良くなく、昼食時は「決勝ダメかも」と頭をよぎっていたぐらいでした。

■決勝: 路面がチョイ濡れのスリックタイヤレース。ここから New タイヤなので、ローリングは 2 周したかったが、1 周目からスタート。1 コーナーでアウトからかぶせてトップに。数周で後ろを引き離し安心していたら、なんだか速いカート(生方選手)が迫ってきた。中盤 3 コーナーであっさりパスされる。シリーズトップとのポイント差を考え、このままゴールでも良いと思い走行していましたが、ピットサインは「行け！」のサイン。「そうだ、やっぱり抜かなきゃ。」

気合いで追いつき、冷静に半周以上かけて間合いを合わせ、何とか最終ラップ 6 コーナーで抜き返しトップでゴールできました。気合いと冷静さの絶妙ブレンド、味わい深〜いレースになりました。

【最後に】 最終戦も「よっしゃ、行くぞ！シリーズチャンピオンだ！」

監督、大内君、皆様ありがとうございました。予選後、やばいかなと弱気になりかけましたが、「チョイ濡れでも敢えていつもの完全なドライセットで決勝に挑んだこと」「ローリング 1 周でスタートになる気配を感じ逆に気合いが入ったこと」が弱気を跳ね返せた要因だと思います。

この強い気持ちと勢いを忘れず、最終戦でも「観ている人がわくわくする」「感動を与えられる」気持ちの良いレースをしますので、お手伝いと応援をよろしくお願いします。

最後に、今回表彰式の直前に娘から「私も一緒に表彰台に立つから」とこっそり耳打ちされました。娘にとっては楽しい思い出になったようです。

最終戦もがんばります。

